

子どものためのバレエ

ねむれる森の美女

THE TOKYO BALLET

東京バレエ団



オーロラひめは
100年ねむりました。
ステキなおうじさまにであうために。

総監督: 佐々木忠次 原振付: マリウス・プティパ / 改訂振付: 飯田宗孝ほか
音楽: ピョートル・イリイチ・チャイコフスキー 舞台美術: 永井郁子

2013年 **9月1日(日)** 開場: 14:30
開演: 15:00 会場: **サンシティホール**
入場料 S席: 親子券 ¥6,000 おとな ¥4,500
A席: 親子券 ¥4,500 おとな ¥3,500

東武スカイツリーライン新越谷駅(地下鉄日比谷線・半蔵門線直通)
JR武蔵野線南越谷駅より徒歩3分

子ども ¥2,500 (全席指定・消費税込)
子ども ¥2,000
※子ども料金は、4歳~中学生までのお子さまが対象です。
※親子券は、おとな・子ども各1名のペア料金です。

4月21日(日) 10:00 チケット予約開始!

※発売初日は電話予約のみ受付(サンシティホール分) ※東武よみうりサービスセンターは4月22日から発売

※4歳未満のご入場はお断り申し上げます。 ※膝上でのご鑑賞はご遠慮ください。
※団体でご購入の場合は割引がございますので、ホールへお問い合わせください。
※お身体の不自由な方や車椅子をご利用の方はホールへお気軽にご相談ください。
※場内での写真撮影・録画等は固くお断りいたします。

主催: 公益財団法人越谷市施設管理公社
後援: 越谷市教育委員会 / 越谷市洋舞踊協会 / 越谷市私立幼稚園協会
越谷市PTA連合会 / 東武よみうり新聞社

サンシティホール ☎048-985-1112
チケットぴあ ☎0570-02-9999 (Pコード: 428-189)
ローソンチケット ☎0570-084-003 (Lコード: 37474)
東武よみうりサービスセンター ☎048-987-0553
e+(イープラス) <http://eplus.jp/> (PC&携帯)

インターネットでもお申し込みいただけます。(4月22日から受付)

<http://www.suncityhall.jp/> サンシティホール 検索

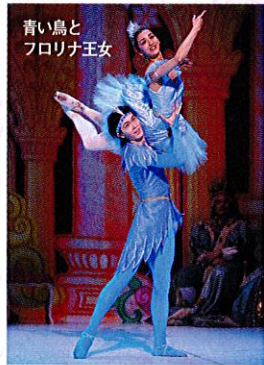


■演奏は特別録音によるテープを使用します。 ■上演時間: 1時間40分 (休憩1回含む)

イラスト: 永井郁子 stage photos: Kiyonori Hasegawa

子どものためのバレエ「ねむれる森の美女」東京バレエ団
夢のように美しく楽しいバレエを、ご家族そろってお楽しみください！

第1幕 ある国の王さまと王妃さまに、オーロラという名の美しいお姫さまが生まれました。お城ではお祝いのパーティが開かれ、おおぜいのお客さまや妖精たちが招かれました。けれど、ひとりだけパーティに招かれなかった妖精カラボスが、おこっってお城のりこんできました。カラボスは「オーロラ姫は16さいのたんじょうびに針で指を刺して死ぬ」とのろいをかけます。しかしリラの精は「姫は死にません。私が守ってねむらせ、100年後に姫を愛する若者がくちづけすれば、ねむりから覚めるのです」と言いました。



青い鳥とフロリナ女王

オーロラは16さいになると、かがやくばかりのうつくしい姫になりました。4人の王子がプロポーズにやってきました、姫と踊ります。そこにお婆さんのかっこうをしたカラボスがやってきて、糸つむぎのどうぐをわたします。姫はめずらしそうに手に取るうちに、針で指を刺してたおれてしまいました！けれどリラがやってきて、姫とお城のすべてをねむらせて森でおおってしまったのです。



リラの精



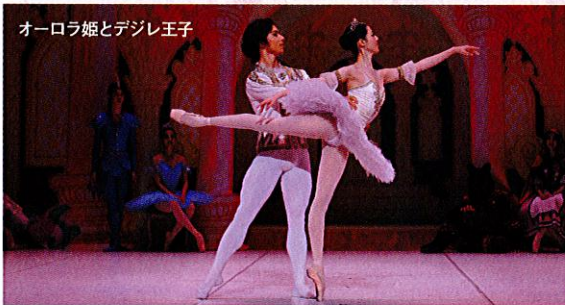
赤ずきんとおおかみ

第2幕 100年がすぎ、リラはデジレという名の王子にオーロラ姫のまぼろしを見せます。姫の美しさに夢中になった王子は、リラの精にみちびかれて森へ行き、姫にくちづけをします。すると姫が、そしてお城のすべてが目覚めました。

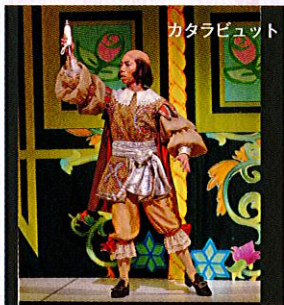
姫と王子の結婚式が行なわれることになりました。きらきら光る宝石の精たち。幸せの青い鳥とフロリナ女王。赤ずきんとおおかみ。シンデレラと王子。しらゆき姫…。童話の主人公たちがお祝いにかけつけ、さいごはオーロラ姫とデジレ王子のすばらしい踊りがひろうされて、人々はしあわせな二人をたたえました。



オーロラ姫とデジレ王子



オーロラ姫とデジレ王子



カタラビュット



長ぐつをはいた猫と白猫

Photos: Kyorou Hasegawa

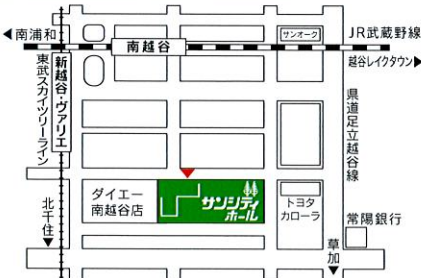
この「ねむれる森の美女」は、お子さまたちが見終わって劇場を出るときに、興奮して踊りだしたくなる舞台をめざして、東京バレエ団が特別に製作した作品です。子どもたちが集中力をもって鑑賞できるよう、上演時間を短めに設定し、登場人物である式典長(カタラビュット)がナビゲーターになって見どころを解説するので、飽きることがありません。永井郁子氏による色彩豊かな舞台美術が、子どもたちの創造力を刺激します。

2012年3月に本作が初演されると、追加公演を含めた4回の舞台がすべて満席となり、多くのご家族の方々にご覧いただいて好評を得ました。バレエを初めて見た女の子・男の子たちが、楽しさのあまり見よう見まねで踊る姿が、会場のあちこちで見られました。

お子さまの豊かな感受性をはぐくむ、この子どものためのバレエ「ねむれる森の美女」を、ぜひご家族と一緒に体験してください！

東京バレエ団について

東京バレエ団は49年の長い歴史と伝統をもつバレエ団です。クラシックの主要作品から現代作品まで、幅広いレパートリーを持ち、都内や全国において年間に多くの公演を行っています。また、これまでに25次710回の海外公演を行い、世界一流の劇場に出演。2012年5月にはバレエの殿堂、パリ・オペラ座でも公演を行いました。目黒区のバレエ団には4つの広いスタジオを有し、付属の東京バレエ学校ともども充実した練習が行われています。



【東武スカイツリーライン新越谷駅(地下鉄日比谷線・半蔵門線直通) / JR武蔵野線南越谷駅より徒歩3分】